

人 チーム 制度



## 業務効率化デーの取り組み

(株) 東京設計事務所 東京支社水道グループ  
水道第1チーム

今回ご紹介するのは、(株) 東京設計事務所 東京支社水道グループが実施している取り組みです。業務効率化デーによる取り組みとその効果は、どのようなものなのでしょうか。

チームの紹介  
メンバー：チームリーダー1名、社員10名  
主な業務：基本計画、アセットマネジメント、経営戦略など

### 業務効率化デーについて教えてください。

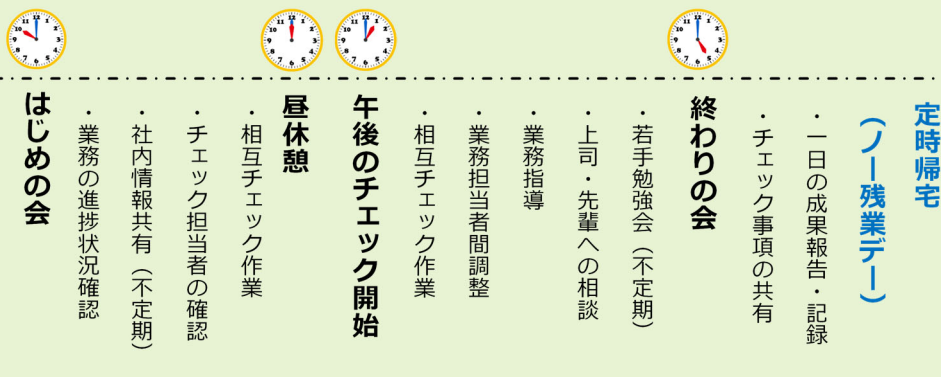
業務効率化デーとは、ミスなどによる業務の後戻り・ムダの防止と、社員の技術力アップのため、毎月1回チーム全員で集まる日を設定し、業務内容の相互チェックや情報共有を行う日です。

業務が広範囲にわたっているため、様々な業務を効率的かつ的確に遂行することを目的として「業務効率化デー」を設けています。それによって、①業務のミスによる手戻りをなくすこと ②若手が業務の相談をする時間を設けること ③社員の技術力の向上・情報共有の時間を設けること を目指しています。

### 具体的な取り組み内容を教えてください。

中堅以上の社員は、自身の経験を踏まえた業務の進め方などを若手にアドバイス

### 業務効率化デーの1日のスケジュール



しました。経験の浅い若手職員は、第三者的な視点からのチェックを行うと同時に、担当外の未経験の業務に触れることで知見を習得しました。また、チェックすべき業務が少ない時期は、技術的な知識を習得する勉強会を実施しました。

### 実施の効果はどうでしたか？

定量的な効果は、チーム全体としての残業時間の減少と有給休暇取得率の向上に現れました。

定性的な効果は、一日集中して業務を確認する時間をとったことで、特に若手社員が上司や先輩に早めの相談をする機会を得ることができ、業務上の疑問の早期解決につながりました。また、関連する業務情報の共有化により、社内で積み上げた技術的資産の活用が図られ、より一層、品質の高い成果品とすることができました。



業務効率化デー（はじめの会）の様子

さらに、実施日をあらかじめ設定していたことにより、そこから逆算してチェックを間に合わせるための資料を作成するなど、社内メットとして機能し、各プロジェクトにおけるスケジュール管理の目安にもなりました。



若手の声

早期にミスを発見して、業務品質の向上が図られた！  
月に一回好きなだけ相談できる日があって、安心！



上司の声

チーム全体のチェックの負担が減った！  
生産性の向上・コミュニケーションの向上につながった！

### 最後に

業務効率化デーを実施したことにより、チーム全体の技術レベルのアップ、ミスの早い段階での気づき、成果品の品質向上につながり、優秀な取り組みとして、社内表彰をいただきました。チーム内でも好評の声が多かったため、今後は取り組み内容を見直しつつ継続し、さらに働きやすい環境づくりにつながることを期待します。